

大阪経済記者クラブ会員各位

大阪市内における5G技術検証環境の開設について

【お問合せ】大阪商工会議所 経済産業部（吉村、玉川、竹中）
TEL 06-6944-6300

- 大阪商工会議所、大阪府、大阪市が推進する「実証事業都市・大阪」の実現に向けた取り組みと連携し、株式会社NTTドコモは、第5世代移動通信方式（以下、5G）の常設の技術検証環境「ドコモ5Gオープンラボ™ OSAKA」を本年9月に大阪市内（梅田DTタワー）に開設する。同社による常設5G技術検証環境は、全国で2カ所目、西日本では初めてとなる。
- 5Gは、高速・大容量、低遅延、多数のデバイスとの接続性といった特徴を持つ新たな通信方式。同社は、2020年の商用サービス開始を目指し、5Gの活用に関心を持つ企業・団体に呼びかけて、「ドコモ5Gオープンパートナープログラム」をスタートさせ、参画する1,365社・団体を対象に、技術や仕様に関する情報提供、新たなサービス開発に向けたワークショップの開催、5G基地局装置の利用などのサービスを無償で提供している。大阪商工会議所、大阪府、大阪市は、同プログラムに参加している。
- 5Gなど先端技術を活用した革新的なビジネスを社会に実装していくためには、研究開発や実用化を加速する実証事業を重ねることが重要との観点から、大阪商工会議所は常設5G技術検証環境の大阪開設が必要と考えてきた。今回、西日本地域の活用を想定した常設場所を検討していた株式会社NTTドコモとの思いが一致することとなった。
- 5Gは、まだ商用サービスが開始されていないため、5Gを活用した製品・サービスを開発したい企業は、5G基地局装置を備えた技術検証環境で、サービス構築や検証を行う必要がある。これまで常設5G技術検証環境は、東京都内（新宿区、本年4月開設）にしかなかったが、このたび、大阪市内にも常設5G技術検証環境が開設されることで、大阪においても、5Gを活用した新たなビジネス創出の加速が期待できる。
- 大阪商工会議所は、昨年2月に「実証事業都市・大阪」実現に向けた包括提携協定書を大阪市と締結し、大阪商工会議所が窓口となって、大阪市が管理する公共空間や施設等を活用した実証事業の希望事業者を募り、これまでに5件の実証事業を支援してきた。また、「大阪府電池駆動ロボット社会実装推進協議会」では、大阪府と大阪商工会議所が連携して、橋梁点検でのドローン活用に向けた実証事業も実施している。
- こうした実績を踏まえ、本年5月1日には、大阪府、大阪市、大阪商工会議所による実証事業検討チームを発足させ、大阪商工会議所がワンストップ窓口となって、「実証事業都市・大阪」の実現に取り組む。このたびの常設5G技術検証環境とも連携しながら、実証フィールド充実や、実証希望企業の募集を行い、大阪における新たなビジネス創出を支援していく。

以上

*「ドコモ5Gオープンラボ」は株式会社NTTドコモの商標。

＜添付資料＞ 株式会社NTTドコモによる本件に関するプレスリリース

西日本初の常設5G技術検証環境

「ドコモ5Gオープンラボ OSAKA」を大阪市内に開設

～西日本の企業・団体へドコモが無償で5Gの技術検証環境を提供～

株式会社NTTドコモ(以下、ドコモ)は、2020年の商用サービスの開始をめざしている第5世代移动通信方式(以下、5G)において、幅広いパートナーと共に新たな利用シーン創出に向けた取り組みを拡大するため、「ドコモ5Gオープンパートナープログラム」に参画いただいている企業・団体(1,365団体※²)が、5Gの実験基地局装置などを無償で利用できる、常設5G技術検証環境「ドコモ5Gオープンラボ™ OSAKA」を、2018年9月より、大阪府大阪市内(梅田DTタワー)に開設予定です。

ドコモ5Gオープンラボが開設されるのは、全国で2か所目、西日本では初めてです※¹。



<ドコモ5Gオープンラボ OSAKA イメージ図>

「ドコモ5Gオープンラボ OSAKA」は、およそ120㎡の空間に「5G基地局装置」をはじめ、「4K映像機器」や「VRカメラ」などを設置した、5G 技術検証環境です。ドコモ5Gオープンパートナープログラムのパートナー企業・団体は、本環境を活用することで、2020年に先立ち、5Gを用いたサービス構築や検証が可能となります。これにより、「高速・大容量」、「低遅延」、「多数端末接続」といった5Gの特長を活かした、自社サービスの品質向上や、新たなサービス創出に活用いただけます。自社の機材を持ち込んだ実験も可能です。

ドコモは、本環境を活用して、大阪府・大阪市・大阪商工会議所の進める「実証事業都市・大阪」と連携し、大阪府の産業振興に貢献します。また、大阪大学運動器バイオマテリアル寄付講座※³の菅本一臣教授とTEAMLAB BODY株式会社と連携し、5Gを活用した遠隔授業の実証実験も行う予定です。

今後ドコモは、本環境を西日本の企業・団体にも活用いただくことで、さまざまな業界のパートナーとの連携を強化し、5Gの新たなサービス創出に向けた取り組みを加速させます。

※¹ 東日本では、「ドコモ5Gオープンラボ Yotsuya」を、2018年4月に東京都新宿区に開設済み。なお、西日本とは、富山県、岐阜県、愛知県、静岡県以西をさします。

※² 2018年5月22日現在。

※³ 「運動器バイオマテリアル寄付講座」とは、整形外科領域で用いられる材料(運動器バイオマテリアル)を通じた人工関節、人工骨、再生軟骨に関する寄付講座をいいます。

* 「ドコモ5Gオープンラボ」は、株式会社NTTドコモの商標です。

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先

【株式会社NTTドコモ関西支社】
 広報室 片岡・坂・泉・富田
 TEL:06-6457-8140
 FAX:06-6457-4330

「ドコモ5Gオープンラボ OSAKA」の概要

1. 開設時期

2018年9月(予定)

2. 開設場所

梅田DTタワー内 (大阪府大阪市北区梅田一丁目10番1号) ※およそ120㎡

3. 設置する機器および実験内容

(1) 5G基地局と5G 移動局による5G伝送

数ギガのスループットが出る基地局装置をご用意します。5Gの伝送能力を数値でご確認いただけます。



(2) 高精細映像／VRのデモによる体感

4K映像伝送環境と高精細VR環境をご用意します。5Gの伝送能力を視覚的にご確認いただけます。



(3) 持ち込み機器の接続

パートナー企業・団体がお持ちのシステムやコンテンツを持ち込み、5Gの実証実験をしていただくことも可能です。



「5G×VR」を活用した実証実験の概要

1. 概要

大阪大学運動器バイオマテリアル寄付講座の菅本一臣教授と、TEAMLAB BODY株式会社およびドコモが連携し、菅本教授による専門性の高い講座(生きた人間の動きに基づく解剖学や運動学など)を、5Gを通じてリアルタイムに遠隔地の学校へ配信する、遠隔授業の実証実験を行う予定です。

この授業では、TEAMLAB BODY株式会社が開発した人体解剖のVRアプリを用いて、VRゴーグルを着用した講師が3D人体モデルを操作する様子を、遠隔地にいる生徒がVRゴーグルやタブレット等で視聴することができます。

本実証実験を通じ、5Gを活用したVRの同時接続数や通信遅延の課題検証を行い、解剖学や運動学などの専門性の高い講義を、どこにいても受けられる環境の実現をめざします。

2. 実証実験イメージ



※アプリの名称や機能、仕様、イメージは開発中のため、サービス提供時には変更となる可能性があります。

3. 実証実験パートナー

大阪大学運動器バイオマテリアル寄付講座 菅本一臣教授
TEAMLAB BODY株式会社